

—いいところさがしを支援の軸に—

参加無料

当日参加も可能ですが、
会場の都合上できるだけ
事前申し込みを
お願いします。

平成24年5月19日(土) 9:00~16:20

富山大学五福キャンパス 黒田講堂

総合司会 水内 豊和 (富山大学人間発達科学部・准教授)

9:00~9:15 開会挨拶・本会趣旨説明

森 寿 (富山大学大学院生命融合科学教育部長・教授)

水内 豊和 (富山大学人間発達科学部・准教授)

第1部

9:15~10:30 教育講演1 (日本語通訳・スライドあり)

講師 タチアナ・アダムス (米国ケンタッキー州・GTコーディネーター)

10:30~10:45 休憩

10:45~12:00 教育講演2

講師 松村 暢隆 (関西大学文学部・教授/放送大学・客員教授)

12:00~13:15 休憩 AZAMIにて、「やねのうえのガチョウ」・「あかりハウス」のパンやお菓子を販売します

13:15~14:30 教育講演3

講師 神山 忠 (岐阜市立岐阜特別支援学校・教諭/学習障害(LD)当事者)

14:30~14:45 休憩

第2部

14:45~16:15 シンポジウム

司会者 水内 豊和 (富山大学人間発達科学部・准教授)

コメンテーター タチアナ・アダムス (米国ケンタッキー州・GTコーディネーター)

松村 暢隆 (関西大学文学部・教授/放送大学・客員教授)

神山 忠 (岐阜市立岐阜特別支援学校・教諭/学習障害(LD)当事者)

川腰 清恵 (富山県総合教育センター・研究主事)

下田亜由美 (富山県発達障害者支援センター ありそ)

16:15~16:20 閉会挨拶 津田 正明 (富山大学大学院生命融合科学教育部・教授)



託児、ノートテイクなどによる情報保障はありません

主催 富山大学 研究推進事業
「障害とその代償性潜在能力の生命融合科学的研究」
教育臨床研究班チーフ 富山大学 水内 豊和

共催 富山大学大学院生命融合科学教育部
協力 富山県発達障害者支援センター ありそ
後援 富山県/富山県教育委員会/富山県発達障がい親の会(申請中)

連絡・お問い合わせ先

〒930-8555 富山県富山市五福3190
富山大学人間発達科学部 准教授 水内 豊和
特命助教 芝木 智美

TEL&FAX:076-445-6369(担当:芝木)
E-mail:shibaki@pha.u-toyama.ac.jp

※申し込みはEメールもしくはFAXのみ(裏面を参照)

背景と目的

発達障害児・者に対しては、これまで彼らの苦手・不得手な側面に対する指導や支援に重きを置かれていたが、知的能力に遅れの無い発達障害児・者が、自己肯定感を下げずに、自分のライフコースにおいて自己選択の機会が十分に保障され、自己決定をし、そして社会的に適応した生活を送るためにはどのようなことが本人ならびに支援者に求められるのかという検討はこれまで十分にはなされてきていなかった。したがって本研究会では、昨年度に引き続き、現在は社会的に適応的生活を送っておりかつ教育者の立場である発達障害のある当事者、発達障害のある方の特異で得意な側面への着目を重視した教育・支援に携わるアメリカと日本の教育者・研究者をお招きし、「いいところさがし」を支援の軸とした発達障害児・者の生涯発達における現在とこれからのつながる知見を得ることを目的とする。

講師略歴

タチアナ・アダムス Tatiana Adams

米国ケンタッキー州・GTコーディネーター
Director of Gifted Services
Marshall County School District

大学卒業後、ケンタッキー州にて小学校教諭として勤務しながら、大学院修士課程にてGTコーディネーターの資格を取得。

現在はケンタッキー州マーシャル郡のGTディレクターとして郡内の6つの小学校に対してGTキャンプの制度を導入、統括している。

現在、勤務の傍ら大学院博士課程に在学、GT教育について更なる研鑽を深めている。

まつむら のぶたか 松村 暢隆

関西大学文学部・教授
放送大学・客員教授

1954年、奈良県生まれ

京都大学文学部、同大学院文学研究科博士課程修了(文学博士)

専門は発達・教育心理学であり、才能教育の研究に取り組んでいる。

著書：『アメリカの才能教育』(東信堂, 2003)

『本当の「才能」見つけて育てよう』(ミネルヴァ書房, 2008)

『才能と教育』(共著, 放送大学教育振興会, 2010)

編著書：『認知的個性』(共編, 新曜社, 2010)

訳書：『MI:個性を生かす多重知能の理論』(ガードナー, 新曜社, 2001)

こうやま ただし 神山 忠

岐阜市立岐阜特別支援学校・教諭
学習障害(LD)当事者

高校卒業後、陸上自衛隊に入隊し、勤務の傍ら短大に通い、教員免許を取得。

2003年以降、当事者の視点から、各地で講演やシンポジウムをおこなっている。

文部科学省、厚生労働省等の委託事業を受け、ツールの開発等の研究やDAISY図書(デジタル教科書)の開発普及事業などにも携わっている。

趣味は、建築物を見る、中日ドラゴンズの応援、地図上での旅行。

教育実践等：『障害児の授業研究』(明治図書, 2005 2006)

『実践障害児教育』(学研, 2004)

執筆活動：『発達障害のある学生支援ガイドブック』分担執筆(ジヤース教育新社・独立行政法人国立特殊教育総合研究所 編著, 2005)

『こんなサポートがあれば! パートII』分担執筆(エンパワメント研究所・梅永 雄二 編著, 2007)

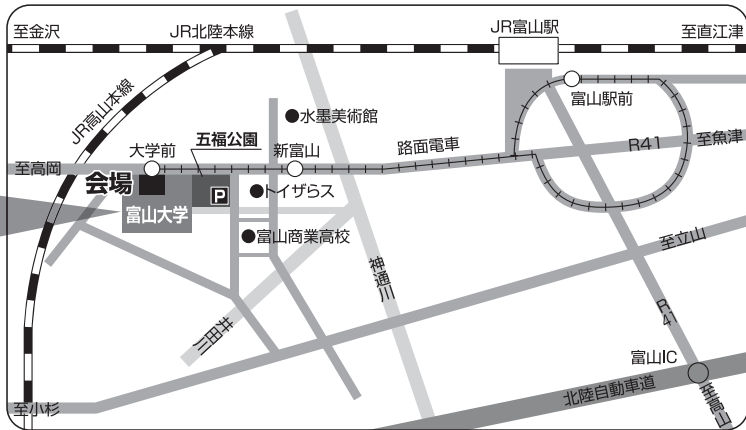
『子どもの心の診療』分筆(中山書店, 2008)

会場案内図

富山大学五福キャンパス 黒田講堂



※学内にも駐車可能ですが、誘導はしていませんので、各自の責任において空いているところに停めてください。



参加のお申し込みはメールかFAXで

当日参加も可能ですが、会場的人数に限りがあるため、できるだけ事前申し込みをお願いします。

〒930-8555 富山県富山市五福3190

富山大学人間発達科学部 准教授 水内 豊和・特命助教 芝木 智美

TEL&FAX: 076-445-6369(担当: 芝木) E-mail: shibaki@pha.u-toyama.ac.jp

申込欄

記入欄が足りない場合はコピーをしてお使いください。

メールの場合は、件名に「研究会申し込み」、本文には必ず参加者全員の氏名と所属を明記してください。

番号	ふりがな氏名	所 属
1		
2		
3		
4		
5		